

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	茅ヶ崎里山公園		
所在地	茅ヶ崎市芹沢		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/satoyama/index.html		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成13年10月)		
指定管理者名	公益財団法人 神奈川県公園協会		
指定期間	平成21年度～平成26年度	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
A	<p>◆管理運営等の状況 ほぼ全ての施設が完成した26年度は、提案に基づいて自然環境の保全活用、地域交流の場づくり等の様々な事業を展開し、利用者数・利用者満足度ともに優秀な実績をあげた。</p> <p>◆利用状況 イベント等の利用促進活動に積極的に取り組んだ結果、利用者数が目標対比増減率で40%のプラスとなったためS評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が97%となったため S評価となった。</p> <p>◆収支状況 収入は計画どおりであり、支出をやや節減した結果、収支差額は3%のプラスとなったためA評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 職員対応や施設運営に関する声が寄せられたが、積極的に把握しサービス向上を図った。</p> <p>◆事故・不祥事 利用者の怪我、排水処理の事故が発生したが、安全利用指導の強化、斜面等の安定化等適切に対応した。</p> <p>以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をA評価とした。今後は安全管理に留意しながら、公平で公正な利用指導を継続するとともに、更なる利用拡大に努めてもらいたい。</p>
<p>S：極めて良好な管理運営状況</p> <p>A：良好な管理運営状況</p> <p>B：一部改善が必要な管理運営状況</p> <p>C：抜本的な改善が必要</p>	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	週2回程度	
随時モニタリング指導・改善勧告等の有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>自然とのやりとりによる共生の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生態系を踏まえた管理、人と生き物の多様な環境を創る。 ・体験活動を通じて豊かな自然とふれあう喜びを体感する。 ・バイオマスの活用を計画的に行い、啓発する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月、自然関係の市民団体等との意見交換会を実施しながら、生態系をかく乱する恐れのある外来生物の除去など動植物の生息に配慮した維持管理を実施した。 ・県民参加の生物モニタリング、掘り取った大根による漬物づくりなど、自然とふれあう活動に多くの参加者を得た。 ・園内で発生した間伐材チップを活用するボイラーの運転とその説明展示を行った。 	
<p>地域や人とつながる交流の場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活用する人、汗をかく人の思いを受け止めて取り組む仕組みを創る。 ・県民の力、専門家の知恵を交換する機会をコーディネートする。 ・学校教育、地域づくりと連携し、郷土愛を醸成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の「茅ヶ崎里山公園地域連絡協議会」との連携イベントをはじめ、約100回の市民の手による持込イベントを受け入れた。 ・公園運営会議、里山保全部会等の開催をコーディネートした。 ・昨年に引き続き、文教大学と連携した茅ヶ崎市北部の魅力発信に取り組んだ。 ・中学校の職場体験を受け入れ、公園への理解を深めていただいた。 	
<p>あらゆる人と笑顔のレクリエーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・爽快な芝生、美しい花畑、陽光を浴びた植物とのすてきな出会いの場を提供する。 ・作りたい、交歓したいという活力を展開する施設運営を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な草刈等の遠地管理、季節ごとの花を見せる花壇管理、清潔感あるトイレ清掃、遊具の安全点検を実施した。 ・パークセンター、谷の家、里の家の貸出を行い、交流の場、各種活動の場として活用していただくように施設運営を行った。 	

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
<p>自動販売機等の運営を行い、収益を利用促進やサービス向上、広報活動に還元する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進イベント等への助成、パンフレットのリニューアルを行った。

5. 利用状況

評価	《評価の目安》目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
S	

	〔参考〕直営／管理委託／指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	397,994	515,968	519,979	529,360
対前年度比			100.8%	101.8%
目標値	〔目標値設定根拠〕	378,000	378,000	378,000
目標達成率	H18～20平均*0.95	136.5%	137.6%	140.0%

〔 参考：最大利用可能人数 〕

	駐車場				合計
定員					
年間利用可能日数					
最大人数※1	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。（既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値）

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
S	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日4回、平日4回の計8回調査	前年度に比べ、満足と回答した割合が増加した。

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布 回収数／配付数 182 / 182 = 100.0%

配付(サンプル)対象

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	127	51	3	1	0	182	満足：緑が豊か、遊び場も充実している等。 不満：駅から公園への表示がわかりにくい。
回答率	69.8%	28.0%	1.6%	0.5%	0.0%		
前年度の回答数	99	68	3	7	2	179	
回答率の対前年度比	126%	74%	98%	14%	0%		

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超える マイナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

	[参考] 直営/管理委託 /指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
[参考] 年度計画		134,762	134,762	143,312	
指定管理料		134,762	134,762	143,312	
利用料		0	0	0	
その他収入	0	0	0	0	
合計	0	134,762	134,762	143,312	
対前年度比			100.0%	106.3%	
対 計画比		100.0%	100.0%	100.0%	
(2) 支出					
[参考] 年度計画		134,762	134,762	143,312	
支出額		131,744	131,584	139,193	
(納付金)		0	0	0	
対前年度比			99.9%	105.8%	
対 計画比		97.8%	97.6%	97.1%	
(3) 収支					
[参考] 年度計画	0	0	0	0	
収支差額	0	3,018	3,178	4,119	
対前年度比			105.3%	129.6%	
収入合計／支出合計の比率		102.3%	102.4%	103.0%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

[参考：県が支出した修繕工事費] ※県が支出する計画修繕工事・各所管修繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
26年4月～27年3月	16,682	大型遊具修繕(15,246千円)、危険木伐採(451千円)、階段改修(985千円)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等：1件 300,000円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額)
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備	手紙	1 件	・「違法駐車常習者がいる」との苦情が寄せられた。	・看板を設置し、柵の設置を検討した。（観察中）
		件		
職員対応	電話	1 件	・遊具清掃中なので使用を控えるよう利用者に注意したところ、「利用時間内なのにやめる様に怒鳴られた」との苦情を受けた。	・謝罪し、接遇に気をつけることとした。
		件		
事業内容	手紙	1 件	・バーベキュー場の身障者付添に対する減免の要望を受けた。	・状況に応じて付添を利用人数に数えないこととした。
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)
5/4 5/5	トランポリン遊具で児童が怪我、竹馬をしていた高齢者が転倒して怪我。	混雑時の利用や利用年齢についての周知が徹底していなかった。	①安全に利用していただけるようサイン、放送、直接の指導を強化した。
10月7日	公園の雨水排水が隣家の土を市道まで押し流した。	浸透柵の機能を上回る降水量で処理しきれなかった。	①堆積土砂を撤去し、土のう積と斜面締固めにより処置を行った。（その後は溢水していない。） ②県担当者も翌日立会い、工法を協議した。
2月3日	自販機の損壊事故が発生した。	犯罪行為	①パトロールを強化した。

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。